

おかげさまで創立65周年



西尾ロータリー Weekly

2022-23年度 鳥山会長テーマ ~持続可能な未来への足がかり~
第3094回例会 令和5年1月31日(火) 天気:晴 No.23

2022-23年度
RIテーマ



イマジン
ロータリー



会長 / 鳥山欽示 幹事 / 山崎克弥

クラブ会報委員 鳥居慶輔 / 松本容明 / 矢橋和也 / 羽佐田芳和

例会日:火曜日 12:30 例会場:西尾コンベンションホール

事務局:西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL:0563-54-7770 FAX:0563-54-7050 URL:http://www.nishio-rotary.org

【本日のプログラム】

司 会 本田正則例会運営委員長 齊 唱 「奉仕の理想」
スピーカー 第66代理事長 黒野太郎氏
「一般社団法人西尾青年会議所2022年度の活動を終えて」
食 事 岸がみ



【会長挨拶】



本日はひさしぶりに西尾青年会議所の皆さんにお越しいただきました。コロナで2年程お呼びできなかったと思います。青年会議所の設立は1957年で西尾RCよりも1年先輩です。スポンサークラブは名古屋青年会議所です。ドミーの梶川さんが新しいことが好きで他の地区よりも早くやろうと、ロータリーやライオンズよりも早く青年会議所ができました。会費は13万2千円でロータリーよりお値打ちですが、40歳で卒業なので皆さんは入れません。先日、山崎幹事と新年交礼会に出席してきました。本年度卒業される方はなかなか立派な方が多く、永江さんのご子息が1番のボスで65周年の理事長として会員大会が西尾主幹で、実行委員長を務められ、平野君も日本JCで活躍されました。20名以上が卒業するという事で大騒ぎだそうです。我々と違い例会は月1回のみですが、委員会活動や地区大会などはあります。

青年会議所の他にも商工会議所青年部というものがあります。こちらは50歳で卒業です。本年度20周年を迎えており、20周年の青年部長は三河帯芯・山吉の岡田君です。機会があれば商工会議所青年部の方にもお話が聞けたらと考えています。

【委員会報告】

〈出席委員会〉榎原茂太郎委員長

本日の出席数 59名

欠席数 13名

出席率 82.19%

〈スマイルボックス委員会〉犬塚富雄委員長

鳥山欽示君 第66代理事長 黒野太郎様、本年度専務理事 調子様 本日は宜しく申し上げます。

山崎克弥君 1月25日弊社新家屋の竣工説明会を開く事ができました。皆様に感謝です。有難うございます。

羽佐田芳和君 黒野太郎様、本日の卓話大変楽しみにしています。

三浦康彦君 JCの黒野太郎さん、みどりの編集委員を、一年間有難うございました。

山旺建設さん新しく改築され、お祝い申し上げます。

大河内俊彦君 黒野直前理事長、卓話期待しています。2022年度の活動を終えた楽しい話を宜しくお願い致します。

杉浦 広君 青年会議所 直前理事長 黒野太郎さん 卓話よろしく申し上げます。

岩崎智一君 黒野直前理事長、卓話よろしく申し上げます。

本田正則君 黒野太郎氏、調子真夫氏ようこそ西尾RCに。本日の卓話と今後のご活躍をお祈りいたします。

山崎周彌君 会社の改築が完了しました。新しい気分です。

田中先生に大変お世話になりました。助かりました。

金原健志君 娘に3番目の男の子が誕生しました。孫は4人となり嬉しい限りです。

神谷 明君 西洋に行きました。心はリフレッシュ、体は疲れしました。寒いですね。

田中正規君 黒田会員には大変お世話になってます。ありがとう。

尾崎隆爾君 先日妻の誕生日にお祝いの花を頂き有難うございました。

朝岡 正君 日曜日に第3回エレクト研修に出席しました。また、3月5日PETSがあります。残念ですが会長杯欠席になりました。

岩瀬正広君 床屋行ったからスマイルしろと杉田先輩が今日もかわいがってくれました。いつも有難うございます。

【卓話】

第66代理事長 黒野太郎氏

「一般社団法人西尾青年会議所2022年度の活動を終えて」



私は生まれも育ちも吉良町です。中学からソフトテニスを始め、大学もテニスで進学しました。大学3年生の春、就職活動に向けてテニスを辞め勉強を始めました。社会的に勉強できる仕事に就きたいと考え、証券会社で働きたいと思い、当時の3大証券会社を全て受け、受かった日興コーディアル証券に就職しました。当時はアメリカのシティグループの傘下で、今では考えられないくらいの数字至上主義の会社でした。経済や社会などの勉強が必要だと感じて就職しましたが、自分が勉強したいこととその会社で任せられることにギャップがあり、転職を考えている時に共通の知人から紹介して頂いたのが有限会社IDKの社長でした。その後ご縁があってIDKに入社し、社長の青年会議所卒業のタイミングで入れ替わりに私が入会しました。今年で入会11年目になりますが、色々な役職を経験させていただきました。入会当時、先輩方に色々怒られました。当時は何を怒られているのか理解もよく出来ていませんでしたが、役職について先輩方の立場になって様々なことを理解することが出来ました。私は家が事業をしているわけでも、私自身が独立したわけでもありません。そんな私が理事長を務めることが出来たのは本当に周りの方のおかげだと思っています。

西尾青年会議所は会員数が118名、全員20～40歳のメンバーです。40歳で卒業なので、私も今年卒業になります。今年は卒業生が27～28人いるので一気にメンバーが減ってしまいます。ご子息・ご息女をお預けいただける方がいらっしゃれば、ぜひよろしくお願ひ致します。青年会議所の理念は「明るい豊かな社会」の実現です。日本全体で明るい豊かな社会を作ることを考えて動いています。西尾青年会議所では、どうすれば西尾がより良い町になるのかを考えて活動しています。青年会議所の基本的な考えに「団体が何かを与えてくれるものではない」という教えがあります。所属するメンバーに与えられるものは4つの機会のみで、1つ目が個人の機会、2つ目が地域の機会、3つ目が国際の機会、4つ目がビジネスの機会です。その4つの機会を経て、最終的に能力・人脈・実績が得られます。西尾青年会議所の昨年度のスローガンは「よく生きる」でした。2020年からコロナで色々な活動が制限される中、WEBで人と繋がろうと試みたり、色々な方法を考えてみました。やはり直接的な接触が少なくなると、どうしても人に対して関心を持たなくなる傾向が見受けられました。その中でいい人生を作るには何をしていかなければならないのかを考えて、改めて個人にフォーカスを当てるスローガンにしました。2022年度の1年間で①人間力の向上、②商売繁盛、③生きる力、④愛知ブロック大会の誘致の4つを柱として活動しました。愛知ブロック大会は無事に誘致が決まり、9月9日に西尾市にJCのメンバーが約1800人集まる大きな大会を開催する運びとなりました。週に1回・計20回の会員向けセミナーの開催や、3年ぶりにわんぱく相撲も開催することも出来ました。それ以外にも10代の若者に創業という選択肢があることも知ってもらうため、高校生向けのビジネスコンテストの開催も企画しました。なかなか集客が難しく、参加人数50名を目標としましたが、最終的には20名ほどの参加者となりました。独立したいと思う高校生を集めることの難しさを実感しました。鶴城丘高校での出張授業も実施しました。今の子どもたちは、質問を聞いても驚くほど手が挙がりませんが、アンケートは色々記入してくれていて、今の10代の子どもたちの状況がつかめて面白い体験が出来ました。青年会議所の考え方に「政動社変」というものがあります。政治を動かして社会を変えようという考え方で、その一環として中村市長によるベビーファースト宣言に立ち会い、運動を展開していきました。これは全国47都道府県すべてと提携されている運動です。引き続き西尾市と青年会議所でタッグを組んで運動を続けていきます。昨年は西尾市教育委員会と西尾青年会議所で青少年育成に対する協力協定を結びました。職業体験の受入を会員企業で出来るように協力していくものです。以上、簡単な説明となりましたが、青年会議所のSNSで様々な発信をしています。是非ご覧いただけたらと思います。皆さんの考えるJCは起業家や2代目・3代目などの経営者の集団だと思われていますが、今は市役所の職員やサラリーマンもいて変わってきています。従業員教育の1つのシステムとして青年会議所を1つの選択肢に入れて頂ければと思います。先ほども述べましたが、今年は卒業生が多く、西尾青年会議所の人数も100名を切ってしまうと思います。ぜひご活用いただければと思います。本日はありがとうございました。

